



# 宇津木台 森遊会 実施報告

## 「第12回定例活動」

No.2024-12

|     |                               |       |       |
|-----|-------------------------------|-------|-------|
| 実施日 | 2025 年 3 月 23 (日) 10:00~12:15 | 天候：晴れ | 記録：金森 |
| 場 所 | 宇津木台緑地（八王子市久保山町2-1）           |       |       |
| 参加者 | 参加者：3名 中野、井手、金森               |       |       |

### 実施内容

活動14年目の第十二回目。巣箱の中の掃除、森のコンサートに向けたステージと観客席の整備、竹林での注意事項の掲示を行った。ステージの整備では汗が出るほどの暖かさだった。蚊はまだいない。

巣箱は屋根の一部がなかったり、出入口の穴が削れたり、痛みが激しく残された巣材も少ない。

昨年3月に掃除したときは9個を確認、その後小川の中で大破した1個を発見しているので残りは8個、その8個は確認できた。巣営の証拠となる巣材は3カ所で確認した。設置当初はほぼ全てで巣材が確認できたが近年は少ない。野鳥が減っているのか？古い巣箱は敬遠されるのか？毎年観察していく。

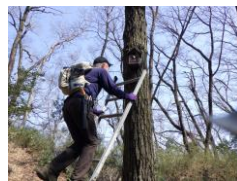
コンサートステージの掃き掃除、観客側の丸太の整列と枯れ枝の撤去、ステージへのアプローチ階段を設置した。コンサート直前にも確認と掃除を予定する。観客性側奥（多摩川側）の笹が刈られて広くなっておりとてもいい雰囲気で開催できそうだ。公園管理のノースパークさんに感謝。

竹林は1、2月に皆伐したので親竹を残すために注意を掲示した。

次回は4月、恒例の森のコンサートと筍の駆除を予定する。



2月または3月は巣箱の中の掃除を必ず行っている



屋根の一部がないので巣材で埋めてみた 昆虫トラップの放置ゴミ



コンサートステージは落ち葉とどんぐりで覆われていたが綺麗に



観客側はイノシシが丸太を荒らしたままだったが整列させた



ステージへのスロープも設置 約一か月で固まって安定する見込み



あとはお天気次第



カタクリの花はまだ早かった



竹林にて今年は皆伐後に親竹を残すために注意を掲示



引き続き残りの巣箱の掃除



3カ所で巣材が確認できた

**連絡事項** ・怪我、ヒヤリハットなし。 ・ボランティア袋は小1個を指定の場所に置く。